

GX産業推進と企業立地の取組

～地熱資源を活用した産業集積と脱炭素社会の実現に向けて～

八幡平市産業建設部商工観光課
GX産業推進室



目次

- | | |
|----|-------------------|
| 1 | GXとは？ |
| 2 | GXが求められる背景 |
| 3 | 八幡平市の地熱を活かしたGXの取組 |
| 4 | GX産業団地構想 |
| 5 | GX産業団地の特徴 |
| 6 | 期待される効果 |
| 7 | 今後の展開 |
| 8 | 企業誘致に関する活動 |
| 9 | 市内の誘致企業一覧 |
| 10 | 市内誘致企業の状況 |
| 11 | ＩＴなど新たな産業創出に関する活動 |
| 12 | 市内の起業実績 |
| 13 | 育成した起業家たちの活躍 |
| 14 | テレビ東京ダイレクトとの連携活動 |

1 GXとは？

GX（グリーントランスフォーメーション）とは、化石燃料中心の社会・経済から、再生可能エネルギーなどの脱炭素電源を活用した社会・経済へ転換し、温室効果ガスの排出削減と経済成長の両立を目指す取組です。GXは、環境対策にとどまらず、エネルギーや産業構造を転換し、新たな技術や投資を促進することで、持続可能な社会の実現を目指す成長戦略として位置付けられています。



2 GXが求められる背景

気候変動への対応は世界共通の課題となっており、各国では2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組が進められています。これに伴い、企業にも温室効果ガス排出量の削減や再生可能エネルギーの活用が求められています。日本でも2050年カーボンニュートラルを宣言し、脱炭素と経済成長の両立を目指す成長戦略としてGXを推進しており、エネルギーの安定供給や産業競争力の強化に向け、再生可能エネルギーの導入拡大やGX産業への投資を進めています。



3 八幡平市の地熱を活かしたGXの取組

- 地熱を地域の産業基盤へ

(1)地域資源である地熱を、安定的に供給可能な脱炭素エネルギーとして活用し、GX推進の基盤を構築

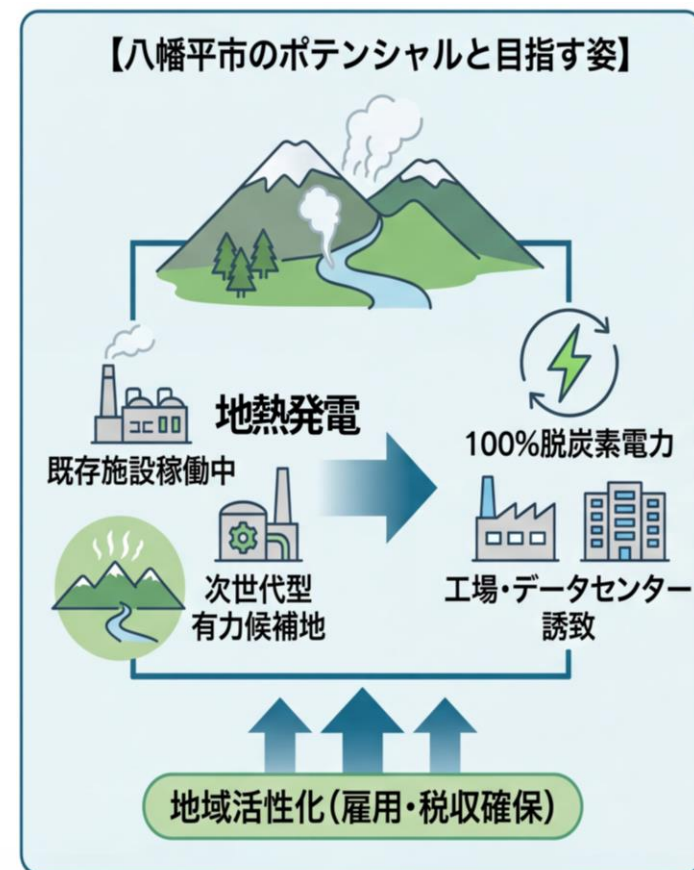
(2)地熱由来の再生可能エネルギーを強みとして、GX関連企業の集積と新たな産業団地の形成を推進

(3)GX関連産業の集積による雇用創出や地域経済の活性化を図り、持続可能な地域づくりにつなげる



4 GX産業団地構想

- 100%地熱由来電力で動く脱炭素産業拠点
 - (1)地熱由来の脱炭素ベースロード電源を活用し、安定的なエネルギー供給を実現
 - (2)地域新電力「はちまんたいジオパワー」の電力メニューを基本とし、地域資源を活かした電力供給を推進
 - (3)24時間安定操業が可能な産業基盤を形成し、GX関連企業の集積を目指す



5 GX産業団地の特徴

- 地熱由来電力の活用
 - (1)安定したベースロード型の再生可能エネルギー
 - (2)天候や時間帯に左右されにくい
- フィジカルな再生可能エネルギー活用
 - (1)市内地熱発電所と同一系統
 - (2)実電力ベースでの脱炭素化を志向
- 官民連携及び段階整備
 - (1)SPC方式を含む事業スキームを検討
 - (2)需要動向を踏まえた段階整備



6 期待される効果

GX産業団地の整備を通じて、次の効果を目指します。



1 産業競争力の強化

多様な企業を複数誘致し、
産業ポートフォリオを形成



2 地域経済の活性化

環境価値の域内循環と、
域内調達の促進



3 雇用の拡大・創出

多様な企業群による
常用雇用の分散創出



4 地域課題の解決

豪雪・人口減少下でも
「稼ぐ」産業基盤を再構築



7 今後の展開

- 事業化に向けた推進事項

- (1)経済産業省との協議

- (2)地権者との調整

- (3)ディベロッパー、金融機関、インフラ管理者との協議

- (4)地域新電力との連携

- (5)計画の具体化と実行体制の整備



8 企業誘致に関する活動

- 企業誘致推進事業

- (1) 企業訪問や展示会への出展による誘致活動

- ① 企業立地促進事業費補助金（雇用増に繋がる投資を助成）

- ② 工場設置等奨励金（固定資産税の助成）

- (2) 市所有地や民間未利用地等の紹介

- 工場立地に適した用地の情報を県や盛岡広域と連携して発信

- 起業家支援対策事業

- (1) 貸工場の入居企業（2社）を支援

- (2) クラウドファンディング活用支援補助金（手数料を助成）

9 市内の誘致企業一覧

八幡平電機(株)	不二プラント工業(株)岩手工場
積水メディカル(株)岩手工場	千葉金属(株)東北営業所
シミックCMO(株)西根工場	みちのくコカ・コーラボトリング(株) 西根駐在
ザマ・ジャパン(株)	(株)ミクロトップ
西根工業(株)	(有)センウッドコーポレーション
(株)ニュートン	(株)スリーエス
(株)ダイヤプレス岩手工場	(株)ツカサプラント安代工場
(株)天真堂 岩手八幡平工場	(株)サンコーソーイング
(株)高津ダイス製作所西根工場	(有)光隆ジャパン
(株)十文字チキンカンパニー八幡平工場	八幡平FACTORY(株)
スカイ工業(株)八幡平リサーチセンター	(有)生出精密
ピーエス(株)	(株)住宅工業
(株)京信東北事業所	(株)太極舎

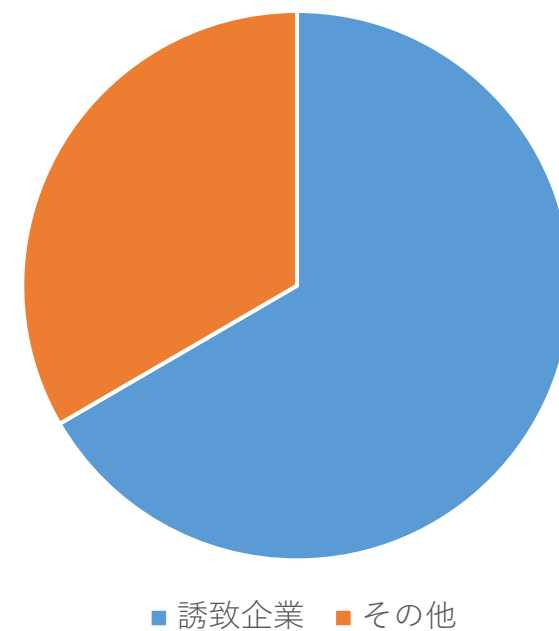
10 市内誘致企業の状況

- 従業者数（民営事業所）
8,409人
- 上記のうち製造業
1,917人
- 市内誘致企業（製造業）の従業者数
1,277人・26社

※市内製造業の従業者のうち66.6%が誘致企業の雇用

出典：経済センサス基礎調査（R 6）、商工観光課調査

製造業の従業者に占める
誘致企業の割合



11 ITなど新たな産業創出に関する活動

- 起業志民プロジェクト事業

- (1) 起業家を志す者の人材育成

- ① スパルタキャンプで若者へ技術と知識を教える

- ② 起業家支援センターで活動拠点を提供

- (2) 新たな技術の社会実装

- ① 田山診療所で遠隔診療の実証実験

- (3) テレビ東京との連携事業

- ① 番組製作などで市をPR

- ② サテライトオフィス誘致に向けた番組制作

12 市内の起業実績

prisupport



アクセルゲート合同会社	データパイロット合同会社
株式会社NEXT REVOLUTION	Aqsh合同会社
あぷりしえいと合同会社	株式会社興縁
株式会社八幡平スマートファーム	Aqsh株式会社
def合同会社	YOLOZ株式会社
株式会社ギャルドブレイン	株式会社八幡平安心サービス
AP TECH株式会社	Golden Field株式会社

Golden
Field

def Inc.

あぷりしえいと



14法人設立
市内で新たな雇用・事業を創出



13 育成した起業家たちの活躍

スタートアップ いわて 起業人 56

アタシエケースを開くと、パソコン画面上に心拍数や血圧、血中酸素飽和度などの情報。バイタルデータを示す数値が並ぶ。持ち運びが可能で、人工知能(AI)を活用して患者の状態を知ることができ、八幡平市大更の「Golden Field」グループで、金野利雄社長は、救急隊の仕事を支える独自のAIアプリ「ベッドサイドヒーロー」の開発に取り組む。

救急隊を支えるAI

金野社長の最目標は、漫画ドラえもんに登場する「お医者さんカバン」。聴診器を体に当てただけで病気の診断や治療法がわかる。世界各地の困っている人や苦しんでいる人を助けたいと決意し、グローバルに羽ばたく企業を目指す。(随時掲載)

Golden Field (八幡平市)

救急隊の活動を支えるアプリ「ベッドサイドヒーロー」の機能を説明する金野利雄社長

Golden Field 2023年6月に起業。資本金100万円。独自AIシステムやアプリの開発が主な業務で、今後は高齢者やペット向けの商品も検討する。活動拠点は八幡平市大更の市起業家支援センター内。問い合わせはinfo@golden-f.com

- 総務省主催のビジネスプランコンテストにおいて、東北地区大会で優勝し、全国大会のファイナリストに選出。
- 岩手日報をはじめ、読売新聞、日経新聞、現代ビジネスなど多数のメディアで活躍が報じられる。

Golden Field

株式会社設立から1年で、多方面から注目を集めるプロダクトを製作

14 テレビ東京ダイレクトとの連携活動

- 令和5年4月5日にテレビ東京ダイレクトと包括連携協定書調印式を行い、新たな事業展開を開始。
- BSテレビ東京で市の取り組みを18回に渡り紹介番組を放送。
- テレビ東京のプロデューサーを講師にメディア活用を学ぶ。

